さめがわ

［広報］

12 December 2018

第776号

平成30年12月1日発行

（毎月1日発行）

Public Relations SAMEGAWA



特集

みんなの笑顔（すまいる）で5周年

買い物の未来を描く！

収穫祭で餅つきを楽しむ児童（鮫川小学校5年生）

広報さめがわ Public Relations SAMEGAWA 12 December 2018

平成30年12月1日発行（毎月1日発行）
第776号（昭和27年9月創刊）

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

さめがわ人　No.23

Person

塙工業高等学校

藤田 龍希さん

ふじた・りゅうき（17）赤坂中野字伏木田

やればできる 次は一から自分の力で



手に持っているスペースバルーンは、カメラやGPSなどを収納する発泡スチロール製の機体本体と落下制御のためのパラシュート、空高く上昇するための特殊な風船でできています

2万5千メートルの高度から無事に落下した機体を確認し、4人の高校生は肩を抱き合い、半年に渡る努力が実った瞬間を喜びました。

「最初は正直、宇宙なんて遠い存在で、自分たちには無理な挑戦だと思いました」そう話す藤田龍希さんは今年9月、3人の仲間とともにスペースバルーンによる宇宙撮影を県内の高校生で初めて成功させました。

風船を使って宇宙までカメラを飛ばすこの撮影方法では、何より安全かつ確実にカメラを回収することが課題となります。

「機体のバランスを調整するのが一番難しかったです。カメラやGPS装置などの位置の調整や、狙った場所に落下させるためのシミュレーションを何度も繰りかえしました」と撮影の難しさを振り返ります。機体を改良し、10月に実施した2回目の打ち上げは、予定落下地点との誤差約400メートルという高精度で大成功を収めました。

「今回の体験で、やればできるんだ、ということを改めて実感しました。テーマを示してくれた先生や協力してくれた皆さんに対し、本当に感謝しています。進学先でも研究を続け、次は一から自分の力で目標の高度3万メートルに挑戦したいです」と話す藤田さんの夢は、まだ始まったばかりです。



実際に撮影された写真。雲や大気の様子をはっきりと見ることができる

【特集】

みんなの笑顔（すまいる）で5周年
買い物の未来を描く！

――将来、車を運転できなくなったとき、あなたは買い物ができますか？

減少する商店

かつては村内にもたくさんの商店が並び、各地域の生活を支えてきました。しかし、私たちの生活が変わり、少しずつ商店の姿が消えていっています。平成30年12月現在、西山地区、西野地区、富田地区で買い物できる場所は無くなってしまいました。

店が減っていく現状について、ある商店を営む店主は「店の売上で生活することは厳しい。店は開けているが、ボランティアと変わらない状況。年齢も考えればいつやめてもおかしくない」と、苦しい心境を打ち明けてくれました。

このような問題は鮫川村内だけでなく、全国の過疎地域でも同様の課題を抱えており、「買い物弱者」という言葉も一般的になっています。

買い物弱者とは

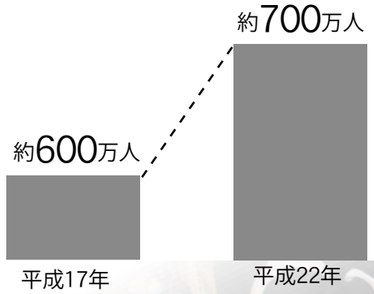
買い物弱者とは、住んでいる地域で日常の買い物をしたり、生活に必要なサービスを受けたりするのに困難を感じる人たちのことを言います。

当初は過疎地域やシャッター通りといった物理的な買い物が困難な地域を想定していましたが、近年では高齢化が進んだ郊外の住宅団地など、都市部での深刻化も懸念されています。

少し古いデータですが、内閣府が平成22年に行った調査では、全国でおよそ700万人が買い物弱者であると推定されています。【図1】今後、高齢社会を迎えるにあたり、この問題はより深刻化していくことが予想されています。

また、買い物弱者問題の影響は買い物が不便であるというだけではありません。生きがいの喪失や低栄養など健康面への影響のほか、地域の景観や治安の悪化などの恐れもあります。【図2】

【図1】全国の買い物弱者数推計



60歳以上人口と「日常の買い物に不便」と回答した人の割合から推計（総務省統計局「人口推計」および内閣府「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査結果」から算出）※経済産業省調べ

【図2】買い物弱者問題による影響

引きこもりの増加と生きがいの喪失	買い物に行けないことで、外出頻度が低下。生きがいに影響を与える可能性がある
転倒・事故リスク増大	商店まで遠くなることで、転倒・事故リスクが増大する可能性がある
低栄養による医療費の増加	買い物環境の悪化、コミュニティの希薄化により低栄養状態に陥り、医療費や介護費の増加を招く可能性がある
緊急時による物資供給難化	食料品店のない地域では、緊急時に物資供給が困難になる可能性がある
公共インフラ維持コストの増加	商店減少に伴う過疎化が進行することにより、道路や下水道などの基礎的なインフラに加え、公共交通機関の維持に莫大なコストがかかる可能性がある
清掃・景観維持難化、治安の悪化、情報取得機会の減少	商店街の衰退により、街の清掃や景観維持が困難になる可能性がある。また、商店街の担っていた防犯機能、情報発信機能が低下する可能性がある

村における買い物弱者とは

鮫川村は、山間部に集落が点在しており、集落間をつなぐ公共交通機関も少ないため、買い物や通院などには自家用車での移動が基本となっています。

そして、高齢化などにより、生活の基本である車を運転できなくなったとき、はじめて買い物が困難である地域としての問題に直面します。用事を頼める家族と同居していれば事足りるかもしれませんが、実際は家族といえども「頼みにくい」と感じている方も多くいるようです。

また、まだ車を運転することができない子どもたちも買い物弱者と言え、村の子どもたちが「おつかい」をするには厳しい環境です。

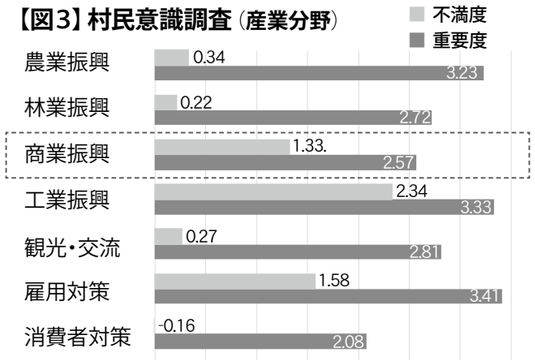
村内に大型のスーパーやコンビニはできないのか

「村にコンビニがあれば便利なのに」こんな言葉をよく耳にします。外部の大きなスーパーやコンビニが村にできたら確かに生活はきっと便利になります。実際に、村でコンビニを経営することができるのか、ローソン棚倉下山本店（棚倉町）オーナーの遠藤貴人さん（中野町）にお話を伺いました。

「私も当初は、地元である鮫川村内での出店を希望していました。それは、「村にコンビニが欲しい」という声を多く聞いていたからです。しかし、正直なところ、コンビニの経営は、人が多くなければ難しいです。ここでいう人とは、住んでいる人だけでなく、往来するすべての人のことを指します。鮫川村は近隣市町村から見ても山の上という特殊な立地で、往来も決して多くありません。コンビニ経営は、契約形態にもよりますが、1日に少なくとも30万円を売らなければ成り立ちません。村内への展開は今のままでは厳しいので、次の一手を考えています」と、遠藤さんは前を向きます。


24時間営業のコンビニができれば利便性は向上

【図3】村民意識調査（産業分野）



対象：18歳以上の村民 2,000人（無作為抽出）、中学生 102人

第４次振興計画策定のために、平成２５年１２月に実施した村民アンケートの産業分野について、村の商業振興の状況への不満は、工業振興（企業誘致）、雇用対策に次いで高かったのに対し、重要度については下から数えて２番目であり、あまり重要ととらえられていないことがわかります。

村に住む私たち自身が何とかしなければ

遠藤さんのお話のように、外部から事業者の参入も厳しい村内において、私たちは私たち自身で身近な場所で買い物できる環境を守っていかなければいけない状況を抱えていました。

そこで、平成25年度に村と商工会が協力して取り組んだのが「買い物弱者支援事業」です。

オープンから5年
笑顔を広げる村民（みんな）の店

今年、オープンから5周年を迎えた「村民（みんな）の店すまいる」。移動販売やサロンなどの取り組みも少しずつ知られるようになり、利用者も増えています。


楽しく買い物する鈴木ユキ子さん（左）と関根ハナヨさん（右）

移動販売も少しずつ浸透

毎週、すまいるの移動販売を利用しているという鈴木ユキ子さん（田中）と関根ハナヨさん（水口）。軽乗用車にたくさん積まれた商品から欲しいものを選んで買い物かごに入れます。「車で移動できない私にとって、日用品などを気軽に購入できて助かります」と笑う鈴木さん。関根さんも「友達とおしゃべりしながら買い物できるっていいよね」と楽しそうです。

補助から自立できる日を目指して

すまいるを運営する村商工会には、今年度は600万円の補助金を村が交付しています。これは、移動販売を主とした買い物弱者支援に充てられており、この補助によって、すまいるは困っている方のどんな小さな要望にも応えることができています。

しかし、「補助に甘えてばかりいられない」と店長の須藤真紀さん（新宿）は言います。「私たちが努力しなければいけないことはたくさんあります。売り上げが良くない月があれば原因を考え、店に改善できるところがないか常に気を配っています。お客さんのニーズにも可能な限り応えるように心がけています。商品を預かり、接客している以上、私の責任は果たしていきたいです」と、話す言葉に熱がこもります。


ひだまり荘の高齢者住宅でも毎週、移動販売を行っています


修明高校鮫川校での移動販売。チャイムと同時にたくさんの学生が列を作ります


定期的に憩いのスペースで開催されているサロン。このスペースは誰でも自由に利用できます

利用者の声を聞きました

すまいるを利用している方に話を聞くと、「助かる」「便利」などの声が多く聞かれました。そんな皆さんの声の一部を紹介します。


矢吹 タケ子さん、中島 ハツエさん
瀬谷 政義さん（高齢者優良賃貸住宅）

お店まで行くことが大変なので、毎週販売に来てくれて嬉しいです。普段の食料品やちょっとした日用品なども電話でお願いすれば持ってきてもらえるので助かります。

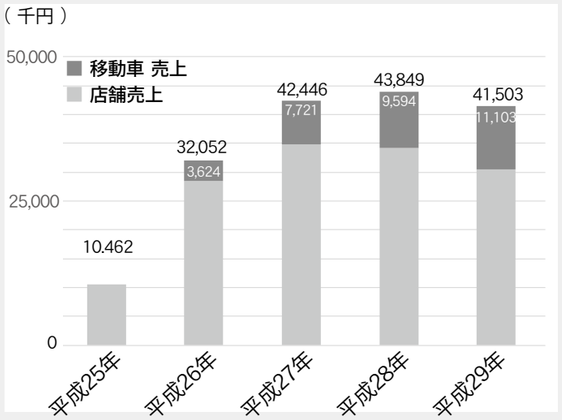

目黒 扶美子さん、豪心くん
（赤坂西野字本坂）

住民に寄り添ったサービスにいつも助かっています。学校帰りに寄って、今川焼などおやつを買ったり、家で宴会をやるときに配達をお願いしたりと重宝しています。

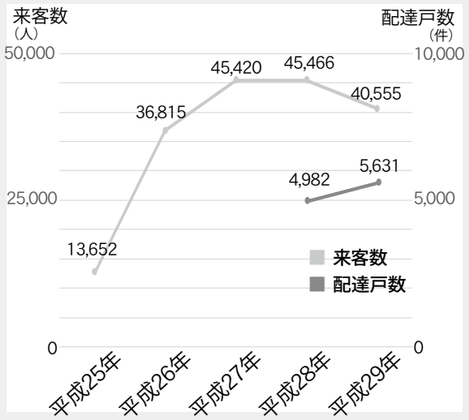

白石 亜矢さん、阿部 由利菜さん
関根 駿翔さん（修明高校鮫川校2年）

お昼によく利用しています。お母さんがいつもお弁当を作れるわけではないので、本当に助かっています。デザート、コーヒーなども売ってくれるので嬉しいです。

すまいるの売り上げの推移



すまいるの利用者数の推移



※平成25年11月から営業、平成26年8月から移動販売を開始（配達戸数は平成28年から集計）


「気軽にご利用ください」と話す大池さんは、5年前の開店当初からのスタッフ

気軽に訪れてほしい

「私が熱心に接客すると『何か買わなくちゃ』と気を遣ってしまう方もいるみたいです」と苦笑する須藤さん。すまいるは皆さんの憩いの場を目指しています、と強調します。「子どもが遊びまわり、おばあちゃんやおじいちゃんが談笑しているような、明るくにぎやかなお店にしていきたいです。何もなくてもおしゃべりする場として、気軽にお立ち寄りください。」と呼びかけます。

当時を振り返る

村民の店 すまいるができるまで

「近い将来、村内で買い物できる場所がなくなってしまう」と危機感を感じたのは、村の中心部に位置する生鮮食料品店が廃業してしまった時でした。村内でも若い後継者がいる店は少なく、店主も高齢になり、いつまで続けられるかわからないという状況が浮き彫りになったのです。

当時、商工会でも中心地域のにぎわいづくりが必要と感じ、ワークショップを重ねました。同時に村から買い物弱者支援事業についての制度説明がありました。運営は、商店主が主体となり、法人組織でとの協議を重ねましたが、採算がとれないとの意見が多くなかなか解決策を見出すことはできませんでした。

その後、地域貢献は商工会の役割と、理事会で決定され、村内の会員商店からの委託販売方式をとることで計画は動き出したのです。すまいるは、地域の住民の生活を支え、商店を活性化させる存在です。今後も、商店主との協議を重ねながらすまいるを皆で支えていきます。

（商工会 高坂修一事務局長・談）

商店も前に出ないと



道少田に店を構える（有）前田鮮魚店では、昭和43年から移動販売に取り組んできました。最近では、東白川郡の外まで市場を広げ、顧客の獲得に向けて精力的に営業しています。代表の前田正喜さんに、話を聞きました。

待っている商売から攻める商売へ

もともとはいわき市で魚屋を営んでいた叔父が、炭鉱長屋に行って移動販売していたことがきっかけでした。6年間叔父の下で手伝いをし、村に帰ってきてから行商を始めました。当時は道路状況も悪く、車での移動とはいえ一苦労でした。それでも、村に住む人たちは魚をうちから買うしかないので、皆さんのところまで届けて回りました。

鮫川村は、1軒1軒が離れており、1家族の人数も少なく、大きな売り上げが見込めるわけではないのが正直なところです。そういう意味では、村の補助を受けて、少ない商品でも届けてくれるすいるさんのようなところはこれから必要になってくるのかもしれません。

私も移動販売には誇りを持って取り組んでいます。「待っている商売」から「攻める商売」へ、移動販売の長所を生かした事業をこれからも続けていきたいです。

地域とつながる移動販売

北島三郎の歌とともに前田さんのトラックが家に近づくと、皆さん笑顔で出てきます。「今日は何があるんだい」「今日はね、良いカツオがあるんだよ」そう言って丸々と太ったカツオをお客さんに勧める前田さん。それから健康のことや地域の出来事、離れて暮らす知人のことなど、会話がはずみます。

「前田さんが来てくれるから良かった」「いつも助かってます」「これが楽しみなんだ」と、買い物する人はみんな楽しそうに話します。「長い付き合いだからね」と前田さんも笑います。

普段、外を出歩けない方にとってこの交流は貴重で、商店が担う「つながり」の役目がそこにはありました。

買い物弱者支援事業の先

今年7月に村商工会に着任した経営指導員の古内勝利さんに、商工会が取り組んできた買い物弱者支援事業について話を伺いました。

国内で商店街が最もにぎわっていたのは1950年代から1960年代頃までとされています。その頃の商店では、開店したそばから客が押し寄せ、閉店間際まで人通りが絶えないほどだったと言います。商品を「置けば売れた」時代でした。



ふるうち・かつとし●経営指導員として石川町、浅川町、鏡石町、郡山市三穂田町を経て、鮫川村に着任。さまざまな地域を見てきた中でも、鮫川村のように村と商工会が協力して買い物弱者支援に取り組んでいるところはない、と事業を評価。

先進事例になるかは皆さんの活用次第

それから、時代の変遷のなかで一番大きかったのは車の発達でした。生活範囲が広がり、近隣のショッピングモールなどでワンストップショッピングをすることで、隣の店で買い物をする機会が失われていきました。

そして現在は、その車に乗れない世代が増えたことで、地元の商店に再び目が向けられています。しかし、一度疲弊してしまった店では、もう一度たくさんの商品を取りそろえるのは難しい状況にあります。

実は国の施策の中で買い物弱者支援対策として、抜本的な対策は明確に見いだせていない状況です。そのような中で、5年前から商工会が買い物弱者支援として取り組んでいる「村民の店すまいる」の経営は、新しい挑戦であり、皆さんが利便性を認めてくれれば、先進事例となり得るものなのです。

これからの買い物を考えるために

「村民の店すまいる」の在り方は、これからの村での買い物を考えるための重要な鍵になります。すまいるの成功は、未来の村の買い物事情への一筋の光となります。

これからも多くの方に利用してもらい、村民（みんな）ですまいるを育てていきましょう。課題解決のために皆さんの知恵をぜひお貸しください。

【特集】
みんなの笑顔（すまいる）で5周年
買い物の未来を描く！完


1


2


3

1_「移動販売の現場で買い物や会話を楽しむお客さん／2_ペットの犬や猫も前田さんがくると大喜び。今日もごちそうにありつけました／3_農作業を中断して買い物を楽しむお客さん



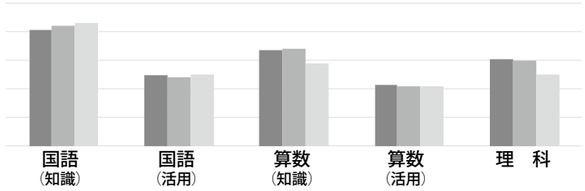
【小特集】SUN3プランさめがわ　～太陽のように光輝く子どもを育てます～

全国学力・学習状況　調査の結果について

実施日　平成30年4月17日
調査目的　▶全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善を図る ▶学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てる

対象　小学校6年生、中学校3年生
調査内容　国・算（数）・理の3科目の試験、生活習慣や学習環境等に関する質問

鮫川小学校



調査結果の分析

○ …良い点、△ …課題

国語	○	・目的に応じて必要な情報を捉える ・文章全体の構成の効果を考える ・漢字を書く
	△	・文章を正しく書く ・適切に敬語を使う
算数	○	・混み具合の比べ方 ・角度についての理解、分度器の使い方
	△	・小数のわり算の問題 ・円周率の理解に関する問題
理科	○	・「知識」に関する問題 ・電流に関する問題
	△	・「活用」に関する問題 ・生命に関する分野

今後の改善点・努力点

▶国語では、主語・述語の関係を正しく捉えることができるよう、物語や説明文の読み取りを中心に指導していく。話し合いなどの活動を通して、正しい言葉遣いや敬語が身に付くようにしていく。▶算数では、円周率や単位量などの意味を十分に理解できるよう指導していく。わり算などの計算についても、基礎的な計算力が身に付くよう指導していく。▶理科では、今回の調査の問題をもとに自作したプリントなどに取り組ませ、活用する力を育成する。

教育現場の先生から｜鮫川小学校 研修主任　和泉 耕平先生



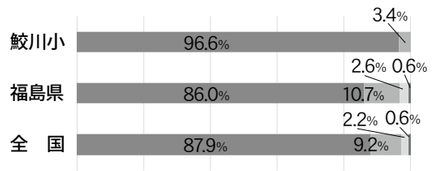
鮫川小学校は、今年度、教師の指導力の向上を目的とした互見授業（お互いの授業を参観し学び合う授業）や、朝のドリルタイムに作文の視写や100マス計算を全校で実施するなど、児童の基礎学力の向上に教職員が一丸となって取り組んでいます。全国学力・学習状況調査の結果を、学校と家庭、地域が共有することにより、児童が安心して学習に取り組める環境づくりを行っていきたいです。

学習状況調査の結果から（鮫川小学校）

家で学校の勉強をしている児童の割合が全国や県平均よりも高く、家庭学習の習慣が定着しているものと思われます。【図1】

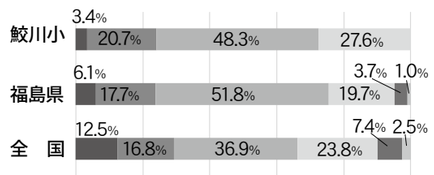
しかし、普段1日当たりの家庭学習の時間を見ると、全国・県平均と比較して「3時間以上」勉強している割合は下回っています。また、「30分～1時間」の回答が4分の1を上回っており、高学年の家庭学習の目標である60分以上を達成できていない状況がわかります。【図2】

【図1】家で学校の勉強をしていますか



※グラフ左から▶当てはまる ▶どちらかといえば当てはまる ▶どちらかといえば当てはまらない ▶当てはまらない

【図2】学校の授業以外に普段1日当たりどのくらいの時間、勉強しますか

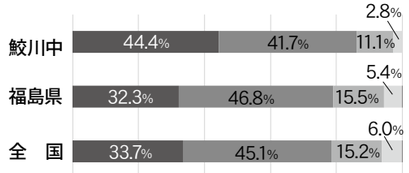


※グラフ左から▶3時間以上 ▶2～3時間 ▶1～2時間 ▶30分～1時間 ▶30分より少ない ▶まったくしない

学習状況調査の結果から（鮫川中学校）

本校の86.1%の生徒が自分自身に何らかの良いところがあると自己肯定感を持っています。【図3】自分の考えをきちんと発表することができ、他人の意見を素直に受け入れることができる生徒が多いです。一方で、自主学習を充実させ学力向上を図るように指導していますが、十分とは言えません。今後、さらに、効率的な学習の方法を具体的に指導するとともに、家庭との連携も図っていきます。

【図3】自分には、よいところがあると思いますか



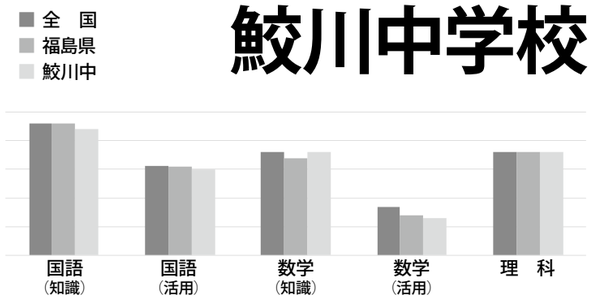
※グラフ左から▶当てはまる ▶どちらかといえば当てはまる ▶どちらかといえば当てはまらない ▶当てはまらない

【図4】家での学習において、教科書を使いながら学習していますか



※グラフ左から ▶している ▶どちらかといえばしている ▶どちらかといえばしていない ▶まったくしていない

鮫川中学校



調査結果の分析

○ …良い点、△ …課題

国語	○	・漢字の書き取り ・歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す ・目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く
	△	・物語の場面や登場人物の描写を読み取る ・あらすじを相手にわかりやすく書く
数学	○	・１次方程式や連立方程式を解く ・ものごとが成り立つ理由を説明する
	△	・証明の必要性と意味を理解する ・事象の起こりやすさ（確率）を判断する
理科	○	・第２分野：生物の領域 ・自然事象についての知識・理解
	△	・第１分野：物理の領域 ・記述式で答える問題

今後の改善点・努力点

▶国語では、語句の意味を理解して文を書く活動や文章全体の構成を考え、まとまりごとに内容を要約する活動に力を入れていくことが必要である。▶数学では、問題の内容を理解できるだけの文章読解力と、文章で説明できるだけの表現力を身に付けることが必要である。▶理科では、「身につけた知識を活用する」ための応用問題にチャレンジすることが必要である。

教育現場の先生から｜鮫川中学校 研修主任　二瓶恵美子先生



2020年度県立高等学校の入試制度が変わり、志願者全員に学力検査が課せられます。そのような事からもまず、自分の学力や学習状況を自己分析し、自分に合った学習の仕方を身につけ、積み重ねることが大切になってくると思います。家庭学習と授業の連携を図り「予習・授業・復習」の学習サイクルの習慣化や、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性などを総合的に育んでいけるような取り組みを続けていきたいと考えます。

※グラフ内で特に説明がない項は「その他」「無回答」

村人事行政の運営などの状況

村の人事行政運営などを村民の皆さんに理解していただくため「鮫川村人事行政運営等の状況公表に関する条例」に基づき、平成29年度の職員数や給与、服務などの状況について公表します。

問　村総務課総務係　☎49-3111

01. 職員の任免および職員数に関する状況

■ 職員数の状況（各年４月１日現在）

（単位：人）

部門	一般行政部門									特別行政部門		普通会計計	公営企業				合計
	議会	総務企画	税務	民生	衛生	農林水産	商工	土木	小計	教育	小計		病院	水道	その他	小計	
平成30年度	1	14	3	13	6	8	4	5	54	10	10	64	2	1	3	6	70
平成29年度	1	14	3	15	5	8	4	5	55	9	9	64	2	1	3	6	70
増　減				△2	1				△1	1	1						

※特別職（３名）は含めません。

■ 採用および退職の状況

平成29年度採用者数	４人
平成29年度退職者数	２人

02. 職員の給与の状況

■ 人件費の状況（平成29年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（平成30年１月１日）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A
3,518人	3,488,987千円	147,835千円	579,976千円	16.6%

※人件費には、特別職に支給される報酬等も含んでいます。

■ 職員給与費の状況（平成29年度普通会計決算）

職員数 A	給与費			
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B
64人	233,632千円	26,609千円	88,709千円	348,950千円

一人あたり給与費 B／A
5,452千円

■ 職員の平均給与額および平均年齢

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.5歳	314,428円	363,529円

■ 職員の初任給の状況

	大学卒	高校卒
一般行政職	182,700円	149,700円

■ 時間外勤務手当の状況

	平成29年度	平成28年度
支給実績	13,119千円	11,509千円
１人当たり平均支給年額	243,000円	213,000円

■ 特別職の報酬等の状況

	給料・報酬月額	期末手当
村長	528,000円	3.07月分
副村長	481,000円	
教育長	455,000円	
議長	234,000円	3.35月分
副議長	176,000円	
議員	161,000円	

03. 職員の人事評価の状況

鮫川村では、平成２８年度から人事評価制度を導入し、職員の勤務成績の評定を一方的に行うこれまでの勤務評定とは異なり、「能力評価」と「業績評価」の両面から評価を行い人事管理の基礎として活用することにより、組織全体の士気高揚、公務能率の向上、住民サービスの向上を目的としています。

04. 職員の勤務条件の状況

■ 職員の勤務時間

１週間の正規の勤務時間	38時間45分
１日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8時30分
終了時刻	17時15分

■ 年次有給休暇の使用状況

	平均取得日数	取得率
平成29年	8.2日	21.6%
平成28年	7.9日	20.9%
増減	0.3日	0.7%

■ 育児休業の取得状況（平成29年度）

	男性	女性
育児休業	０人	２人
部分休業	０人	０人

05. 分限処分と懲戒処分の状況

- 分限処分…なし
- 懲戒処分…なし

06. 職員の服務の状況

■ 服務規律の順守に関する取り組み（平成29年度）

夏季・年末などに周知したほか、選挙の実施時など、必要に応じて随時、職員への周知を行いました。

■ 職員の退職管理の取得状況

再就職者による依頼などの承認申請	０件
再就職者から依頼などを受けた場合の届出	０件

07. 職員の研修の状況

新規採用、係員、監督者、管理者など職務の階層別の研修のほか、個々の職員が習得したい知識研修、専門研修などを積極的に実施しています。

	受講者数
ふくしま自治研修センター	19人
庁内研修（メンタルヘルス研修）	59人

08. 職員の福祉と利益の保護の状況

■ 職員互助会への補助金の交付額

交付額 …109.5千円

実施概要 …道路愛護・緑化活動および球技大会、福利厚生に対する補助

■ 健康診断などの実施状況

	受診者数
生活習慣病予防健康診断	59人
子宮がん検診	17人
乳がん検診	17人
脳検診	3人
人間ドック健康診断	0人

■ 公務災害・通勤災害の状況

公務災害	1件
通勤災害	0件

■ 職員の利益の保護の状況

勤務条件に関する措置要求の状況	0件
不利益処分に対する不服申し立ての状況	0件

第21回福島県知事選挙結果

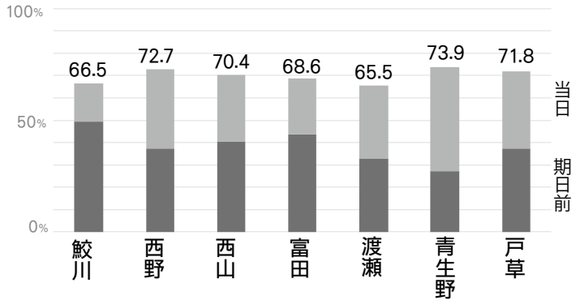
村内投票率68・95％

第21回福島県知事選挙は、10月28日（日）に村内7つの投票所で投票が行われ、村公民館で開票・集計作業が行われました。当日有権者2934人に対し、2023票（68・95％）の投票があり、投票率は前回の2014年の67・55％を1・4ポイント上回りました。

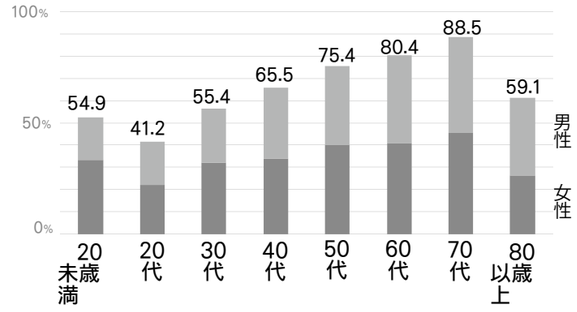
【第21回福島県知事選挙】

氏名	届出政党	得票数
内堀 まさお	無所属	1857
金山 じゅん	無所属	22
高橋 翔	無所属	46
町田 かずし	無所属	61

■ **投票所別投票率**（不在者投票を除く）



■ **年代別投票率**



全国大会へ挑む！塙工業高校和太鼓部

激励金を交付

村は、地区大会などを経て全国大会以上の大会に出場する人・団体に体育大会出場者激励金を贈呈しています。

塙工業高校和太鼓部は、9月に行われた北日本大会で準優勝の成績をおさめ、12月9日に埼玉県で行われる「第10回太鼓祭り 日本一決定戦」の出場権を獲得しました。塙工業高校が出場する組太鼓一般の部の本大会には、全国で勝ち抜いた9団体が全国一を目指してしのぎを削ります。



大会に出場する舟木太陽さん（塙工業高校3年）、藤田龍希さん（同3年）、谷中亮さん（同3年）、芳賀未都さん（同2年）は11月14日、村長室を訪れ大樂村長から激励を受けました。2年連続となる大会出場について、部長の舟木さんは「去年は5位だったので、今年はそれを超える成果を出したいと思います」と、意気込みを話しました。

組太鼓とは

多種多様な太鼓を2人以上の打ち手で演奏する、現在の和太鼓演奏の主流となる演奏形態。大会はジュニアの部（小学校6年生以下）と一般の部に分かれる。



子育てのプロにお任せください！

- 安心安全の給食を提供
- 送迎バスの運行（有料）
- ５歳児から保育料無料
- 元気なからだを作るリズム運動を導入

１号認定こども
（３歳～５歳）

対象
保育を必要としない３歳～５歳児（村内）
保育時間
８時～15時30分
※夏季、冬季、春季に長期休業日があります
※延長保育・預かり保育を利用できます（有料）
必要書類
右記の①と②

２号・３号認定こども
（０歳～５歳）

対象
いずれかの理由※により、家庭で保育ができない０歳６か月～５歳児（村内）
※３歳～５歳…２号認定
０歳～２歳…３号認定
保育時間
７時～18時30分
必要書類
右記の①と②および③と④

申し込みに必要な書類

①支給認定書兼施設入園申込書
②保護者および入園を希望される児童の身元が証明できる資料
「マイナンバーカード（写）」、「マイナンバー通知カード（写）」、「住民票抄本」のいずれか１部を提出してください
③保育を必要とする事由証明書・申告書
④保育を必要な事由別必要書類
「母子健康手帳」や「求職活動をしていることがわかる書類」など、事由ごとに異なるため、事前にご確認ください



鮫川村の活性化について発表した笹島匠悟さん（修明3年）。未来を考える若者に大きな拍手が送られました

思いを言葉と歌にのせて
少年主張大会・音楽発表会

「第２３回鮫川村少年主張大会・第17回音楽発表会」は11月3日、村公民館で行われました。主張大会では、小学生から高校生までの１１人が家族や村のこと、これまでの経験から感じたことなどを発表しました。

続いて行われた音楽発表会では、村内の小・中学校合唱部が美しいハーモニーを披露したほか、中学生による合奏が会場を盛り上げました。最後に来場者全員で「村民の歌」を合唱し、幕を閉じました。

万が一に備えて
ほっとはうすさめがわで火災防御訓練

火災防御訓練は１１月１１日の早朝、ほっとはうすさめがわで行われました。訓練には村消防団員や棚倉消防署鮫川分署員などが参加。「火災警報発令中、たき火が風に煽られ山林へ延焼拡大している」という想定の下、通報から放水までの一連の防御活動が繰り広げられ、団員らは本番さながらの機敏な動作で、訓練に臨みました。訓練終了後は、消火器取扱訓練が行われ、地元住民は、鮫川分署員の指導で安全な消火方法を学びました。



火点に向かって迅速に放水する消防団員

むし歯のない子は６人中４人
１０月１１日実施の３歳児健診

１０月11日に村保健センターで行った3歳児健診で、むし歯のなかったお子さんは、受診児6人中４人でした。(①保護者②むし歯にならないために頑張ったことなど)



本郷和希（かずき）くん
西山字大平
①父・強　母・睦
②寝る前の歯みがきをしっかり頑張りました。





小林ららちゃん
赤坂中野字宿ノ入
①父・利之　母・真理
②夜、お兄ちゃんと一緒にお口の中を見ながら「いい音するね」と言いながら歯みがきを頑張っています。



遠山莉菜（りな）ちゃん
赤坂東野字広畑
①父・博勝 母・久美
②毎日、歯みがきを嫌がらず頑張っています。甘いものが大好きなので仕上げみがきも欠かさずしています。



松崎ゆいちゃん
西山字岩野草
①父・友騎 母・亜由美
②仕上げみがきを頑張りました。



大人気の白坂農園（酒垂）のにんじんの詰め放題。たくさんの人が訪れ、技術を駆使して袋に詰め込みました

多くの買い物客でにぎわう
手・まめ・館大感謝祭を開催

村農産物加工・直売所「手・まめ・館」の１３周年大感謝祭が１１月４日、青空の下で行われました。当日は、９時の営業開始とともに、村内外から訪れた多くの買い物客でにぎわいました。

感謝祭は特別価格で商品が販売されたほか、食堂のバイキング形式のワンコインランチを求めて行列ができるなど大盛況。このほかにも、多数の出店や抽選会などが行われ、来場者を楽しませました。

柿の木の里親と交流を深める
荻ノ沢地区で収穫祭

春りんどうの会（増谷隆夫会長）の柿の木の収穫祭が11月11日、荻ノ沢地区内の柿畑で行われました。春りんどうの会では、遊休農地の解消や都市との交流を通して地域の活性化を図ろうと桜と柿の里山づくりを計画。その一環として、柿の木の里親（オーナー）制度を始めました。収穫祭には、里親や春りんどうの会会員ら約２０人が参加。また、作業終了後には交流会が行われ、地元食材を使った料理やバンド演奏などが行われ、交流を深めました。



柿を箱詰めするオーナーの皆さん。柿は全国のオーナーのもとへ発送されました



合唱ではクラスが気持ちを一つにきれいな歌声を響かせました

生徒たちの思いが結集
鮫川中の「壇の岡祭」

鮫川中学校の「壇の岡祭」は１０月２７日、同校で行われました。今年は「自分らしく～ありのままに～」をテーマに、午前中は、意見文発表と英語弁論発表、総合学習で学んだことを披露しました。英語弁論発表では２人が登壇し、堪能な英語ですらすらと発表していました。

午後には、クラス対抗の合唱コンクールや有志による発表も行われ、生徒たちの思いが結集した学校祭となりました。

さめがわの豊かな「食」は宝
鮫川の食を楽しむ会

「鮫川の食を楽しむ会」は１１月２４日、村公民館で開かれ、村内外から訪れた多くの来場者が「鮫川の食」を味わいました。会場には、村内で生産・加工された食材を使った料理のほか、山際食彩工房（会津若松市）・山際博美さんの村内産食材の味を生かした創作料理、明日飛学園の特製ギョウザ、修明高校鮫川校のえごまマドレーヌなど、個性あふれる自慢の品が所狭しと並べられ、鮫川村の豊かな「食」の魅力を発信する機会となりました。



会場にはたくさんの人が訪れ、鮫川の食を満喫しました

村民の誇りを胸にタスキつなぐ
第３０回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

「第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)」は11月18日、しらかわカタールスポーツパークをスタート、県庁前をゴールとする16区間、95.0㌔のコースで行われました。今年も県内59の全市町村が参加し、合同チームを含め53チームが出場しました。本村チームは、昨年度の5時間46分48秒(総合順位37位)に比べ、5時間39分23秒とタイムを伸ばし、総合順位28位、村の部5位と健闘し、見事敢闘賞に輝きました。

阿久津光市監督は「序盤は苦しかったですが、後半のねばりの走りで、選手たちみんなが期待に応えて頑張ってくれました。目標としていたタイム、5時間30分台をクリアし、敢闘賞もとることができて理想の結果となりました」と、チームの活躍を称えました。

また、6区の生田目大輔選手と10区の圓井彰彦選手の2人が村の部区間賞を受賞する走りでチームの躍進に大きく貢献しました。

	タイム	総合順位(村の部)
平成30年	5時間39分23秒	28位(5位)
平成29年	5時間46分48秒	37位(6位)





上_朝7時40分、しらかわカタールスポーツパーク(白河市総合運動場内)をスタート。第一区を元気よく走る鈴木結選手／**下**_アンカーの中島雅隆選手。多くの選手がひしめくなか、力強く最後まで走り抜きました





左_写真左から圓井敏彦選手、彰彦選手、靖彦選手。兄弟3人そろって走るのは5年ぶり。圓井彰彦選手は10区の区間賞も受賞しました／右_6区で区間賞を受賞した生田目大輔選手。「前半、チームが不調だったので自分のところで順位をあげないといけない、と思って走りました。区間賞という予想以上の結果を出すことができてよかったです」と、走りを振り返ります





左_2区の宗田怜也選手から3区の圓井敏彦選手へ思いのこもったたすきが渡されます／**右**_圓井彰彦選手からたすきを受けて走り出す蛭田樹璃選手。沿道からは大きな声援が送られました



長期にわたる練習を乗り越え走り抜いた選手たち

犯罪や非行のない明るい社会を目指して
第３５回福島県更生保護大会

11月7日、喜多方プラザ文化センターで第35回福島県更生保護大会が開催され、村更生保護女性会から高木モトさん(薄ヶ久保)、前田信子さん(官代)、根本良子さん(岩野草)、高杉タカ子さん(大竹)の4名が表彰を受けました。更生保護女性会は、女性の立場、母の立場から地域の犯罪予防と、犯罪や非行におちいった人たちの更生に協力するボランティアの集まりです。村の更生保護女性会は昭和60年頃から活動を始め、近年では万引きの予防活動や振り込め詐欺への注意呼びかけなどを行っています。



「歴代会員が積み上げてきた活動の賜物」と話す受賞者の皆さん。左から高杉さん、根本さん、高木さん、前田さん

長年の功績をたたえて
渡邊浩佳団長(蕨ノ草)に藍綬褒章

村消防団の団長を務める渡邊浩佳さんは11月14日、東京都千代田区で行われた秋の褒章伝達式で藍綬褒章を受章しました。藍綬褒章とは、教育、医療、社会福祉、産業振興などの分野で、長年にわたる努力により公衆の利益に貢献した人に授与される栄典です。

渡邊さんは、昭和60年に村消防団に入団し、30年以上にわたって村の消防事業に従事しています。昨年の春には消防団長に就任し、予防消防に一層力を入れて活動しており、これからの活躍にも期待が寄せられています。



11月21日、受章の報告に訪れた渡邊さん。大きな額に収められた褒章が輝きます



まつざき・あゆみ●1993年６月生まれ。鮫川器機勤務、趣味はハッピーカラー。子育てでは、感情に任せて怒らないように普段から気を付けています。西山字岩野草、25歳。

村民【随想】リレー ―― ㉔⑤

松崎　亜由美

鮫川村に移り住んで

私が初めて鮫川村に来たのは５歳の頃でした。町内会の行事でほっとはうす・さめがわへ宿泊し、小川でサワガニを捕まえたり、夜にはカブトムシを捕まえたりしました。そのなかでも特に印象に残っているのは、道路脇にどっしり構えていたウシガエルでした。これはとんでもないところに来てしまったと、子どもながらに後悔したことを覚えています。

それから月日が経ち、ご縁があって鮫川村へ嫁ぐ運びとなりました。約２年間のアパート生活を経て、こどもセンター入園を機に鮫川村へ引っ越してきました。初めは、道が分からないのはもちろんですが、しきたりや風習も分からず、戸惑うことも多々ありました。その都度学び、一つ一つ覚えてきました。まだまだ知らないこともたくさんあると思うので、これからも努力していきたいと思っています。

子どもたちも園での生活に慣れ、大きな病気やケガをすることなく毎日元気に通うことができています。一日の終わりに車の中で、園での生活の様子を聞くのが私の毎日の楽しみのひとつです。これからも自然豊かな鮫川村で、お友達と刺激し合いながらのびのびと育ってくれることを願っています。

■

次号は、森田芳枝さん（西山字水口）にバトンタッチ！

鮫川職場探訪記 - 第17回 -

関根製作所

若い２代目がけん引する電子部品の製造工場



1_ 女性も多く活躍する職場。組み立て作業や検査などは、目の前のことに集中してもくもくと作業をしたい人に向いています／**2_** 扱う電子部品は、指先ほどの小さな部品から、大型の部品までさまざま／**3_** 細かい手元の作業は拡大鏡を用いて行います。作業には慣れも必要／**4_** 部品はすべて正しく動作するか、一つひとつ検査機にかけてチェックしています

私たちの生活に電化製品が欠かせないものとなっている今、電子部品の用途は多岐にわたります。関根製作所では、パルストランスと呼ばれる電子部品などを製造しており、その用途は一般的な機械だけに留まらず、産業機器や医療機器など特殊な電子部品も受注生産しています。

代表を務める関根政市郎さんは、７年前に鮫川村に戻り父の仕事を継ぎました。「不良品を出さずに納期を確実に守る、という大きな責任を常に感じています。会社勤めのように決まった休みもなく、『終わらせなければ』と夜も残って仕事する日も多いですが、やった分だけ成果として返ってくるので、とてもやりがいを感じています」と政市郎さんは話します。

電子部品製造の環境は時代の変化とともに変わり、昔のようなはんだ付けの作業は減って、組み立て作業が主になりました。また、外国の工場で作った部品を検査する仕事も増えています。「環境が変わっても、私たちはとにかく求められる仕事に責任をもって全力を尽くしていきます」と意気込む若い代表へ、周囲の期待も膨らみます。

代　表　関根　政市郎
従業員　９名
所在地　大字赤坂中野字宿ノ入54－1
電　話　57－5170

俳句

園児達ニッコリニコニコ鼓笛隊
中井　恒峯

八十路越え体のおとろえ秋に知る
北條素人坂

秋深むランナー集う奥州路
松本　精一

安心の印押し送る今年米
前田　縫子

待つ人に贈る準備や太き葱
山本　恵子

霜ふるとダリア切り取り抱えくる
斎須　信子

柿もぎに来いと電話の師は卒寿
鈴木　米子

右折左折と紅葉の峡幾曲り
山本五十鈴

冬ごもりかたづけ仕事と気は焦れど足も進まず老の風ふく
佐藤　春枝

ハロウィンどんな祭りか一人行き初体験に心も踊る
赤坂　和子

家の周り雑草片付け迎え来る年の瀬清らな心に留め
石井　幸子

迫り来る年の瀬迎え引きしめる我が身の立場誇示しつ今日も
須藤シツエ

十五夜のきれいな姿拝みたる気分まろやか嬉しい夜空
前田喜三子

枯葉散る季節の移ろい早い事見上げる空に冬雲垂れる
藤田千代子

しみじみと温しと思う秋の陽に娘の干しくれし布団にあれば
関根キヌ子

紅葉の村内屈指と皆の言う年輪重ねる山の神よと
矢吹　一二

野も山も紅葉色付き様変る猛暑に耐えし緑の姿
北條　平

短歌

二度とない今日という日がありがたく日差しを浴びてじゅうねん叩く
鈴木イミ子

小包を開けば匂うニンニクは北海道の姪の手作り
須藤　幸子

やってみっぺ
Let's try it !

村内で多数出没するイノシシは、農地を荒らしたり、農作物を食い散らかしたりと厄介な相手。今回はそんな農業の敵と戦う村の猟友会の活動について、会長の湯座好郎さんに話を聞きました。

狩猟はチーム戦

現在、村の猟友会の会員は25名で、そのうち鉄砲の打ち手は15名です。狩猟は主に週末に行われ、10名程度のチームを組んで活動し、年間100頭を越えるイノシシを駆除しています。

狩猟は、まずおおよその狩場を設定したら、犬を使って獲物を追い込みます。そして、犬に付けた発信機で位置を確認しながら「たつはり」と呼ばれる打ち手たちが山中に分散し、息を殺して獲物を待ちます。銃の有効射程は散弾銃がおよそ40メートルで、ライフル銃が300～500メートルあり、射程内に入った獲物を確実に射抜きます。

「狩りにはチームプレーの面白さがあります。昔と違って技術が進歩し、確実に追い込めるようになりました。イノシシの習性なども覚えれば狩りはより確実なものになります」と湯座さんは話します。



農作物を荒らすイノシシですが、食用としてはぼたん鍋などが知られます。今の時期は特に厚い脂肪と栄養を蓄えており、自然の実などの風味も相まっておいしいです。※食用はセシウム検査を実施し、基準値以下の個体のみ

やってみっぺ
Let's try it ! 6

農作物被害を食い止める
猟師の活動

監修
村猟友会 会長 湯座好郎さん



私は24歳の時、趣味として仲間10人くらいと猟を始めました。鮫川ならではの体験、成功した時の達成感は格別です。参加してみたいという方はぜひ気軽にご連絡ください。
連絡先：湯座建設㈱49-2269

狩猟に必要な資格

村内の狩猟で主に使われる「わな」と「猟銃」は、それぞれ使用するために「わな猟免許」と「第一種銃猟免許」が必要です。免許試験では「知識試験」「適性試験」「実技試験」があり、免許取得後も3年に一度更新が必要となります。

これらは、安全に猟を行うための基本的なことで、実際の猟に出れば現場に応じて覚えなければいけない知識もあります。

「難しく考えないで、先輩猟師がいますから、困ったら何でも聞いてください」と湯座さんは笑って答えます。

狩猟をもっと身近に

猟師といえば、屈強な男が銃を持って山の中を歩くというイメージを持たれていますが、実際そんなことはもうないと話します。「移動は車が主で、狩猟も知識さえあれば女性でもできます。私の小学生の孫も興味を持って無線係などで参加してくれるようになりました。少しでも興味を持つ人がいましたら、ぜひ仲間を誘って一度体験しに来てください。寒くない服装と長靴を履いてくる程度の装備で十分です。連絡お待ちしています」と呼びかけます。

Check!

■あなたも狩猟に参加しませんか？

県では、狩猟に興味を持った皆さんに向けて「狩猟はじめてセミナー」を定期的に開催しています。まずはセミナーに参加して狩猟について知ってみませんか。

日時　12月15日（土）　13時～16時
場所　郡山市労働福祉会館　中ホール
申し込み　12月10日（月）までに、県自然保護課（☎024-521-7210）へお申し込みください。

教育長コラム

近年、「こころのうた」を作品集としてまとめています。その中に10年以上も掲載されている「家族への短い手紙」があります。それぞれの親と子の関係がつづられています。

以前、入選したお母さんと小学生に面会する機会がありました。入選したある作品が真ん中に置いてありました。

お母さん「私の写真撮りが良かったのかな？」

娘さん「違うよ。考えて家族のために作ったからだよ」

その雰囲気は、互いに自分の思いを述べながらも認めるというもので、日ごろから親と子のこころの通い合いができていたようです。

家庭では、食事づくりや掃除など一緒にすると思わぬ効果があるようです。

「ありがとう」「うれしいわ」など、自分の気持ちが相手に素直に伝えられる親子関係をつくりたいものです。

奥貫　洋

ぼく・わたしの夢

〈第41回〉

鮫川小6年生



藤田 悠貴（ゆうき）君

プロ野球選手になりたい

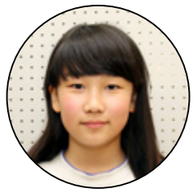
将来は大谷選手のように、いろいろなポジションをこなせるプレイヤーになりたいです。野球をやっていると休みがなく、大変に思うこともありますが、ヒットを打ったときやアウトを取った瞬間が楽しいです。大会でもっとヒットを打てるようにしたいです。

医療関係の仕事に就きたい



澤口 楓佳（ふうか）さん

授業で命のすばらしさを学んで以来、将来は命に関わっていきたいと思うようになりました。伝記を読んで知ったマザーテレサは「すごいな」と思い尊敬しています。私も彼女のように、誰に対しても優しくするように心がけています。



志村 はるなさん

CA（キャビンアテンダント）になりたい

映画などで見るCAさんは、動作がハキハキとしていてかっこいいと思いました。私も困っている人がいたらすぐに対応できるような、気遣いがよくできるCAさんなりたいです。そのためにも、中学から始まる英語の授業などを頑張りたいです。

学校だより（169）

学校給食センター編

地場産物活用週間 活用率は95％

11月12日から16日まで、地場産物活用週間として、学校給食の食材に鮫川村産をはじめ福島県内産の多くの農産物や加工品を使用しました。

この期間中に使用した地場産物の活用率は、村内産だけで約75％、県内産を含めると約95％となり、たくさんの地元食材を使用することができました。

児童と生産者が楽しく会食 鮫川小で交流会

11月28日、鮫川小学校で「食と農の交流会」を開催。給食用食材の生産者が学校を訪問し、児童と楽しく会食しながら交流を深めました。

この日の献立は、「ごはん」「鮫川エゴマ鶏の唐揚げ～ねぎソース～」「豆まめサラダ」「ゴロゴロ野菜のえごま汁」。米や旬の野菜をはじめ、豆腐や味噌など、主な食材はすべて鮫川村産を使用しました。





交流会では、生産者から野菜づくりの楽しさや大変さ、農業に対する思いなどについて話を聞き、給食と農業がつながっていることを学びました。

「食」と「農」の結びつき 身近に感じる給食を

学校給食は、米や野菜、加工品などを生産するたくさんの人たちに支えられています。

学校給食センターでは、「食」と「農」の結びつきを身近に感じる給食づくりを目指し、これからも「地場産物活用献立」の提供に取り組んでいきます。

（文・写真／学校給食センター）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

第14回
ここから、いっしょに
修明高校鮫川校だより

SCHEDULE
情報モラル講話…12月5日（水）
終業式…12月18日（火）


講演後、渡部さんのご厚意で行われた記念撮影


全身を使って話す渡部さん

70周年記念講演に戦場カメラマンの渡部陽一さんが登壇

今年で創立70周年を迎えた修明高校鮫川校では、11月9日に記念行事を行いました。記念講演には、テレビなどでおなじみの戦場カメラマン渡部陽一さんをお招きし、渡部さんが世界中で経験してきたことや感じたことを話していただきました。「どんどん外国に飛び出して、世界中の声を自分で聞いてほしい」と語りかける渡部さん。生徒たちは終始目を輝かせて話に耳を傾けていました。

旅立ち - 私の進路を紹介します -

努力して志望する職場に見事内定


SMC株式会社矢祭工場内定
佐川 竜也さん
（鮫川中出身）

就職試験までの1か月は集中して勉強しました。特に面接が苦手な私は、わざと苦手なタイプの先生に面接の練習をお願いして度胸をつけました。おかげで、本番では緊張せずに面接に臨むことができました。内定したSMC株式会社は、空気圧制御機器を製造している会社で、細かい作業が好きな私にとっては最適な職場です。将来は仕事ができる、人から頼られる社会人になりたいと思っています。

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

【健康小話】
保健師のつぶやき
- For Your Health -

－第1回－
【おやつ編 ①】

おやつを食べすぎるとお腹が空く!?
空腹の連鎖を止めよう



皆さんが手軽に食べるスナック菓子や清涼飲料水などのおやつは、食べても満腹にならず、食べ続けてしまうことはありませんか？

過剰な糖質を体内に取り込み続けると、体の中ではその糖質を分解するためにビタミンB群が消費されます。さらに食べ続けると、血糖値に反応してインスリンが多く分泌され、糖を分解するためのビタミンB群やミネラルなどの栄養素が不足し、いくら食べてもお腹がすく状態へと陥ってしまうのです。甘くないおやつのせんべいやポテトチップスも注意が必要です。これらの原料となるもち米やジャガイモなどの炭水化物は食物繊維と糖質でできています。体内に入った糖質が満腹中枢を刺激するまでには20分以上かかります。そのため、気づいたらたくさん食べていたということにもなります。

――じゃあ、どうしたらいいの？

おやつは、袋から直接食べずに、お皿に適量を小分けにしてから食べましょう。1回で全部を食べるのではなく、残りは次回の楽しみにするなど工夫し、食べる量を決めてゆっくり時間をかけて食べるなど、自分でコントロールできるように習慣化しましょう。

緑のふるさと協力隊・松村和奏さんの鮫川体験記





上＿ハロウィンマルシェではたくさんの人に声をかけてもらい、嬉しかったです。今度のイルミネーションでも頑張るので応援お願いします
左＿facebookページ「緑のふるさと協力隊in鮫川」でも活動を紹介しています。

さめがわ1年生
～ゼロから始める鮫川生活～



11月に入ると、村内各地で木の葉が赤や黄色に色づき、季節の移り変わりを実感することがたくさんありました。皆さんは紅葉を見に行かれましたか？

最近の活動で印象に残っていることは、10月末に行われたハロウィンマルシェです。当日の会場設営などに関わらせていただきました。イルミネーションや装飾の取り付けはなかなか大変でしたが、夜になりライトアップされるととてもきれいで、頑張ったかいがあったなと感じました。村内村外問わず、多くの人が来てくださり、にぎやかで楽しかったです。

また、私個人の活動として、子どもたちと村でとれた野菜を使ったお菓子作り教室ができないかと企画中です。まだまだ準備段階ですうまくいくのかも不安ですが、好きなことを活かして村の子どもたちに何かを伝えられればと思っています。

12月に開催予定の次回マルシェでは、私も鮫川和紙を使ったワークショップブースを出店します。皆さんのご来場をお待ちしています。

村の輝く 緑のふるさと協力隊 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊活動報告

永沼ちひろ 隊員


実りの秋、各地の収穫作業にも参加！昔ながらの方法で大豆の脱粒も行いました

今月のちひろのイチオシ
柿の木のオーナー（荻ノ沢・塩倉）



先月は荻ノ沢・塩倉集落の「柿の木の里山収穫祭」に参加させていただき、オーナーや地域の方々とともに柿の収穫を行いました。今年で11年目を数える柿の木のオーナー制度は、集落内の絆と有休農地の活用を目的とし、毎年11月の収穫祭にて、県内外から集まるオーナーの皆さんとの交流を深めています。地域の方々の集落への思いが伝わる素敵な催しでした。

先月号でもお伝えしたとおり、12月・1月に全3回のグリーン・ツーリズム講座、「村民みんなで元気になっぺ！里山の自然を生かしたおもてなし講座」を実施します。都市住民や大学などの受入れ、都市部での物産販売など、鮫川村のグリーン・ツーリズムへの取り組みをさらに充実、推進することを目的としています。とはいいつつ、大切にしているのは「村民みんなで元気になっぺ！」ということ。グリーン・ツーリズムへの関心のある・なしに関わらず、参加した村のみなさんが楽しめるような機会になればと考えています。

第1回目のテーマは「鮫川の食材を生かした料理教室」。村のみなさんにはお馴染みかもしれない鮫川の食材の新しい調理方法を提案します。講師には過去に村のアイディア料理コンテスト審査員を務めた山際シェフをお招きします。現在も参加者の募集を行っておりますので、みなさまぜひご参加ください！


第1回目の講師の山際先生は、会津若松市でレストラン「山際食彩工房」を経営。6次化や地産地消にも取り組んでいます

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

案内

苦情解決第三者委員が相談に応じます

村が運営するさめがわこどもセンター、村高齢者福祉センターが提供しているサービスに対する意見・要望・苦情などに適切に対応するため、施設内に「苦情受付担当者」および「苦情解決責任者」を置いて苦情などを受け付けています。

また、「苦情解決第三者委員」を委嘱し、利用者などからの苦情などの適切な解決に努めています。

村は高杉タカ子さん（赤坂東野字大竹）、佐藤文夫さん（赤坂西野字火打石）の2人を委嘱しています。任期は平成30年11月1日から3年間です。苦情解決第三者委員は、中立的な立場で、相談に応じますので、気軽に相談してください。

問 村住民福祉課☎49-3112

12月4日～10日は人権週間

法務省人権擁護局および全国人権擁護委員連合会では、12月10日（世界人権宣言採択日）の「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、この日を中心として、積極的な啓発活動を行うことを申し合わせています。

そこで福島地方法務局および福島県人権擁護委員連合会では12月4日(火)～10日(月)までを「第70回人権週間」とし、積極的な啓発活動や相談活動を行います。

また、人権週間に限らず、電話相談を実施していますので、お悩みごとなどありましたら、お気軽にご相談ください。相談は人権擁護委員および法務局職員が対応し、秘密は守られます。

問 みんなの人権110番☎0570-003-110／子どもの人権110番☎0120-007-110／女性の人権ホットライン☎0570-070-810

ふれあい相談会

12月4日(火)～10日(月)の、「人権週間」の期間中、村では、村人権擁護委員が特設人権相談所を開設します。ぜひご利用ください。

人権擁護委員は、地域の皆さまから相談を受け、問題解決のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は守られます。

日時 12月5日(水)9時～12時

場所 村公民館

相談内容 ▼家庭内の問題▼隣近所のもめごと▼金銭貸借▼借地・貸家▼お年寄り・子どもの虐待▼いじめ▼不登校▼名誉侵害▼セクハラ・パワハラ問題など

問 村住民福祉課☎49-3112／白河人権擁護委員協議会☎0248-22-1201

未登記家屋の異動の届出はお済みですか

家屋を含む固定資産税は、毎年1月1日時点で所有者に納税義務が発生します。

未登記家屋の所有権移転や家屋滅失（取り壊し）があった際は、すみやかに届出を提出する必要があります。届出の提出がない場合は、次年度も課税対象となりますのでご注意ください。

問 村総務課税務係☎49-3111

経済的負担軽減のための国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱っている「国の教育ローン」は、高校、大学、短大、専修学校、各種学校などに入学・在学するお子さんがいる家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均衡など図るための公的な融資制度です。

利用資格 大学、大学院、短大、専修学校、各種学校、高等専門学校、高等学校などに入学・在学している人の保護者

その他 融資額や利率、返済期間など詳細については直接お問い合わせください。

問 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター☎0570-008-656

国民年金保険料はお得な納付方法が選べます

国民年金保険料の納付には、納付書の納付のほかに口座振替・クレジットカード納付があります。口座振替・クレジットカード納付を利用すると、継続的に納付でき、手間がなく納め忘れを防ぐことができます。

また、国民年金保険料を前納（前払い）することができます。保険料を前納すると割引が受けられるほか、納め忘れの心配がなくなります。

納付の手続きはねんきんダイヤルまたはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

参考納付額 ▼毎月納付…16，340円（平成30年度）×12か月＝196，080円 ▼1年分前納現金納付…192，600円 ※3，480円割引 ▼1年分前納口座振替…191，970円 ※4，110円割引

問 白河年金事務所国民年金課☎0248-27-4161／ねんきんダイヤル☎0570-05-1165

林業退職金共済制度の退職金請求について

林業の仕事に従事したことがあり、当時、林退共制度に加入していた方、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをした心当たりのない方は、気軽に最寄りの支部または本部へお問い合わせください。

問 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部☎03-6731-2889

放送大学4月学生募集

放送大学では、平成31年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。放送大学は、テレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代や職業の人たちが学んでいます。

資料請求は無料ですので、気軽にお問い合わせください。

出願期間 ▼第1回…2018年12月1日(土)～2019年2月28日(木) ▼第2回…2019年3月1日(金)～3月17日(日)

※出願方法などの詳細は問い合わせてください。

問 放送大学福島学習センター☎024-921-7174

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
12月の担当は――

鮫川中学校
保健給食委員

蛭田桜也さん(3年)
藤田侑伽さん(3年)
石井翔大さん(3年)



村関係施設の年末年始営業日

	29日(土)	30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)
役場	※1						○
診療所	休	休	休	休	休	休	○
図書館	休	休	休	休	休	休	○
トレセン	休	休	休	休	休	休	○
手・まめ・館	○	○	○	休	休	休	○
手まめcafe	○	○	○	休	休	休	○
さぎり荘	○	○	休	休	※2		休

※1）8時30分～17時までは、日直が対応します。死亡届など緊急を要するものは受理できますが、証明書などの発行はできません。
※2）臨時営業をします。利用時間は14時～19時までです。（18時30分までに入館してください）

■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	49-3112
農林商工課・農業委員会	49-3113
地域整備課	49-3114
議会事務局	49-3115
出納室	49-3116

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474
さぎり荘	49-2205
ひだまり荘	49-3600
すまいる	57-6901

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月のあおぞら号昼バス運行日
12月3日、4日

■今月の納税
村県民税（第4期）
国民健康保険税（第7期）
介護保険料（第7期）
後期高齢者医療保険料（第5期）
※納期限：12月25日(火)

お誕生

１０月届け出分

２名

（保護者の意向により氏名非掲載）

おくやみ

10月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
森ノ前	中川西ユワコ	10.1	85歳
折戸	阿久津　正	10.3	95歳
滝	須藤美喜男	10.5	77歳
水口	藤田　好幸	10.6	82歳
水口	関根マツヨ	10.12	90歳
内ヶ竜	宗田　キン	10.20	92歳

人の動き

11/１現在・（　）は前月比

人口	3,395人	（−7）
男	1,710人	（−4）
女	1,685人	（−3）
世帯	1,101戸	（−2）

寄付寄贈

10月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…中川西安男（森ノ前）　阿久津茂（折戸）　藤田浩之（関口）　関根昭弘（戸草）　関根明美（大沢）　宗田隆幸（内ヶ竜）

■**ひだまり荘へ[手袋]**…芳賀恒夫（江竜田）

■**ひだまり荘へ[介護用品など]**…須藤光夫（鍬木田）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…山形カネ（中野町）

■**ひだまり荘へ[四点杖]**…國井秋好（田中）

■**高齢者の生活、子育てを支援する地域づくりに関する事業のために**…羽鳥健司（埼玉県）　野口弘次（茨城県）

■**その他村長が必要と認める事業のために**…菊地靖夫（郡山市）

編/集/後/記

■９月～１１月はイベント尽くしで毎週末、取材に出かけていました。広報担当が忙しいのはそれだけ村に活気があるということで、喜ばしいことです。■これから冬に向かい、寒さも厳しくなってきました。皆さんも体調を崩さないよう気を付けてください（西橋）

December 12 暮らしのカレンダー

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
2 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528 第１日曜日は環境美化の日	**3** ●昼バス運行日［あ］
9 ㊡あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018	**10**
16 ㊡つちやクリニック(塙町)☎43-2250 ●親子読書教室…10:00 ～［図］	**17**
23 天皇誕生日 ㊡金澤医院(矢祭町)☎46-2312	**24** 振替休日 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012
30 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424	**31** ㊡深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込んでください

問村国保診療所☎４９−２０２８

◆乳幼児健診日

3～4カ月児健診※	12/10㊊
10カ月児健診※	1/17㊍
1歳6カ月児健診	1/31㊍
3歳児健診	2/21㊍

※お母さんの口腔健康相談も行います

問住民福祉課健康係☎４９-３１１２

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



しない。

群ようこ 著、集英社

どうしても周りと同じにしたがるこの世の中。だからこそ「しない」という選択はとても大事なのかもしれません。自分なりの選択で身軽に歩んでいく人生。心地よい暮らしのヒントになるエッセイです。



医者が考案した「長生きみそ汁」

小林弘幸著、アスコム

いつものみそ汁を少し変えるだけで、寿命が延びるだけでなく、更年期、冷え性、がん細胞にも効果抜群なスーパーみそ汁に。一日一杯の「長生きみそ汁」で人生の質を向上させてくれる一冊です。

火	水	木	金	土
				12/1 ●お遊戯会［こ］
4 ●昼バス運行日［あ］ ●文化祭展示最終日（正午まで）［公］	**5**	**6** ●やまゆり保育室［こ］ ●やまゆり乳児室［こ］	**7**	**8**
11	**12** ●やまぶきの会…10:00～15:00[保]	**13**	**14**	**15**
18	**19** ●おはなしの森…16:00～[図]	**20** ●心配ごと相談会…13:00～15:00[公]	**21** ●こどもセンター幼稚部第２学期終業式 ●小・中学校第2学期終業式	**22**
25	**26**	**27**	**28** ●官公庁仕事納め	**29**
1/1 元日 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019	**2** ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468	**3** ㊡塙厚生病院(塙町)☎43-1145	**4** ●官公庁仕事始め	**5**

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター　［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター
［あ］＝村営バス「あおぞら号」

◆12月の筋力づくり教室

開講時間　10：00 ～ 15：00[保]

Aコース（渡瀬・富田・赤坂中野）	12/6㊍
Bコース（渡瀬・青生野）	12/7㊎
Cコース（赤坂東野・石井草）	12/11㊋
Dコース（西山）	12/13㊍
Eコース（赤坂西野・赤坂中野）	12/18㊋

問住民福祉課福祉係☎４９-３１１２

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9：00～12：00 14：00～17：00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9：30～18：00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9：00～22：00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00～18：30	第一水曜
手まめ cafe	10：00～18：00	水・木曜
村民保養施設さざり荘	9：30～20：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00～19：30 土曜日は18：30まで 日・祝日は18：00まで	-